

第1節 概況

四日市市は、三重県の東北部に位置し、古くから「四日市の市」に代表される商業の町として、あるいは、東海道の宿場町として繁栄し、陸海交通の要衝であった。

明治になって、植物油、萬古焼、生糸、紡績などの諸産業が盛んとなり、先覚者の偉業によって港の修築も行われ、国内貿易はもとより、いち早く海外への門戸が開かれた。

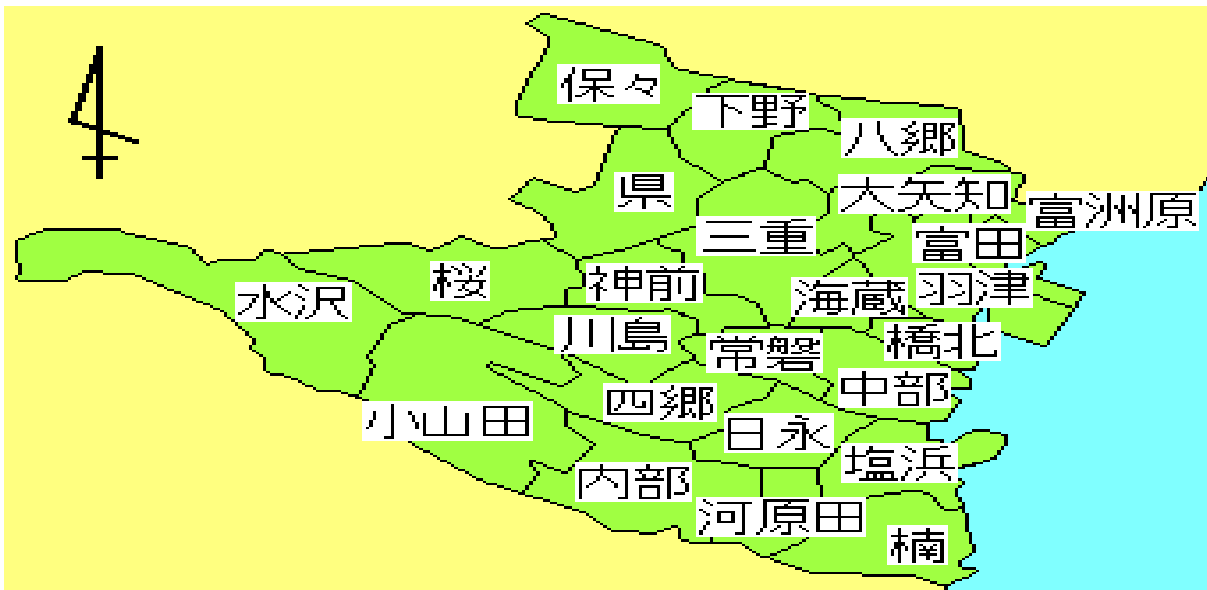
とくに昭和30年代には、特定重要港湾「四日市港」を基軸として我が国有数の石油コンビナートが形成され、国民経済を支える産業都市として重要な役割を果たしてきた。

平成17年2月7日には旧四日市市と旧三重郡楠町が合併し、本市の人口は30万人を超えた。

このような四日市の歩みを礎とし、将来に向かって三重県最大の都市としてそれにふさわしい発展をめざしながら、人間尊重を基礎理念として高福祉都市の実現を期し、市民相互の信頼と連帯意識に基づく地域社会を築くため「魅力と活力に満ちた産業と文化のまち」をめざしてまい進している。

表1. 市の概況

位置	東経:136°38' 北緯:34°57'	四日市市役所庁舎
面積	205.30k m ²	平成19年3月31日現在
広ぼう	東西最長 23.76 km 南北最長 18.20 km	
人口	311,904 人	平成19年3月31日現在
世帯数	122,284 世帯	平成19年3月31日現在
主要産業	石油化学・窯業・繊維	



第2節 産業

1. 概況

事業所数	13,589 卸小売飲食店 30.6% サービス業 47.7% 製造業 10.3% 建設業 10.9% その他 0.5%	平成 18 年 10 月 1 日現在
従業者数	152,477 人 製造業 21.7% 卸小売飲食店 28.8% サービス業 39.1% 建設業 8.7% その他 1.7%	平成 18 年 10 月 1 日現在
工業	工場数:773 従業者数:29,363 人 製造品出荷額:2 兆 1,240 億円	平成 18 年 12 月 31 日現在
商業	商店数:3,588 従業者数:27,400 人 年間商品販売額:9,931 億円	平成 16 年 6 月 1 日現在

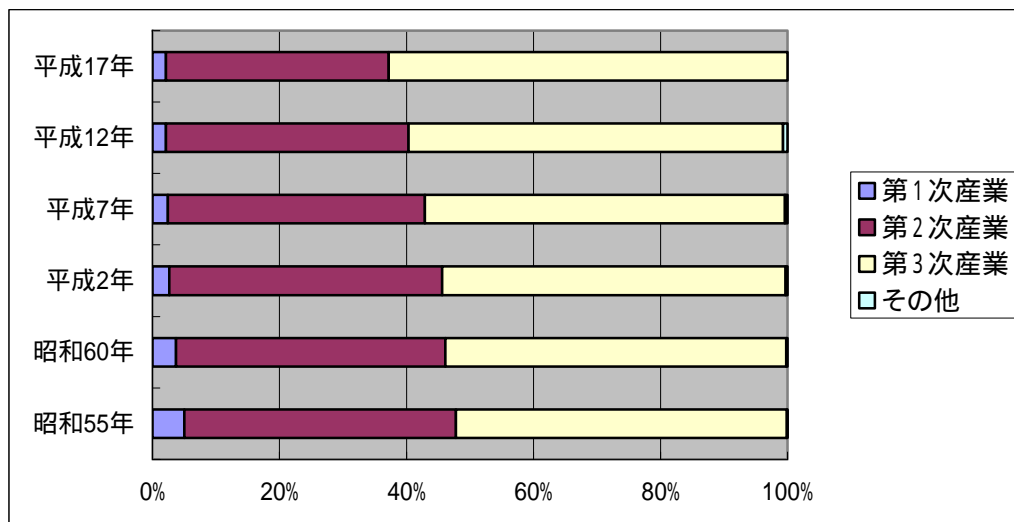
2. 産業別就業人口

産業別就業人口

区 分	昭和 55 年国勢調査		昭和 60 年国勢調査		平成 2 年国勢調査	
	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比
人 口	255,442	%	263,001	%	274,180	%
15 才以上人口	91,938	75.1	204,251	77.7	222,803	81.3
就業者総数	120,443		127,874		140,804	
第1次産業	6,075	5.0	4,760	3.7	3,713	2.6
第2次産業	51,588	42.8	54,146	42.4	60,519	43.0
第3次産業	62,712	52.1	68,719	53.7	76,191	54.1
その他	68	0.1	249	0.2	381	0.3

区 分	平成 7 年国勢調査		平成 12 年度国勢調査		平成 17 年国勢調査	
	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比
人 口	285,779	%	285,779	%	303,845	%
15 才以上人口	237,683	83.2	237,683	83.2	257,746	84.8
就業者総数	151,205		151,205		149,009	
第1次産業	3,650	2.4	3,650	2.4	3,109	2.1
第2次産業	61,161	40.5	61,161	40.5	52,301	35.1
第3次産業	85,759	56.7	85,759	56.7	93,599	62.8
その他	635	0.4	635	0.4	0	0

産業別就業人口の推移

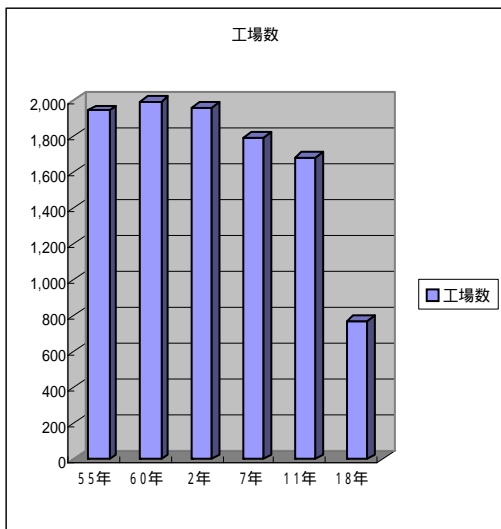


3. 工業の推移

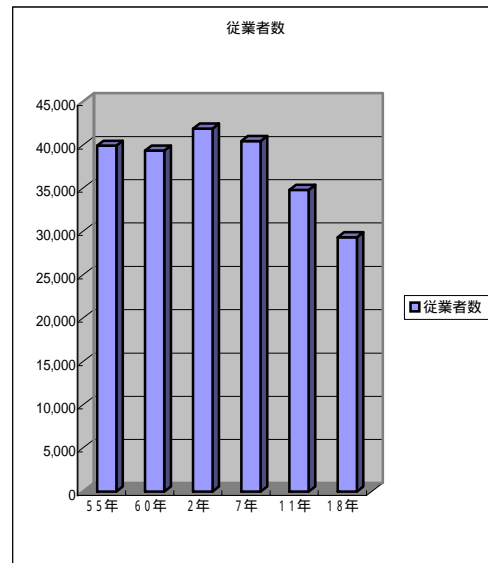
工業の推移

区 分	昭和60年		平成2年		平成7年		平成11年		平成18年	
	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比
工場数	1,994	%	1,963	%	1,686	%	1,791	%	773	%
従業者数	39,370	人	41,919	人	34,826	人	40,493	人	29,363	人
製造品出荷額	18,425	億円	18,780	億円	17,527	億円	17,234	億円	21,240	億円
	100		100		100		100		100	

工場数の推移



工場従業者数の推移



製造品出荷額の推移

